



よべる 6000 双方向機能付き音声モニター

取扱説明書 保証書

目次

| | |
|--------------------------------|----|
| 安全上のご注意..... | 2 |
| 各部の名称..... | 6 |
| 充電電池の入れ方..... | 7 |
| 充電電池..... | 7 |
| モニターの方法..... | 7 |
| 使用方法..... | 8 |
| モニターの終了..... | 9 |
| 受信状態の確認..... | 9 |
| コード設定の仕方..... | 9 |
| 主な仕様一覧..... | 10 |
| こんなときには.....(故障とお考えになる前に)..... | 11 |
| 保証書(保証規定)..... | 12 |

セット内容

親機：1台 子機：1台 ACアダプター：2個（親機・子機共用）
専用充電電池：6本（親機用：3本・子機用：3本）
保証書付き取扱説明書：1冊（本書）

このたびは「よべる6000」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使い下さい。取扱説明書に不明な点がございましたら、取扱説明書裏面の「お客様相談室」までお問い合わせ下さい。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

会話ができる

互いに話せる!
双方向
音声モニター



ご使用前に必ずお読み下さい

- 本製品は、あくまでも介護者さんご自身が利用者さんの安全を見守るうえでの手助けをするものです。安全を保証するものではありません。
万一なんらかの損害が発生したとしても一切の責任を免責させていただきますのでご了承下さい。
- 一般家庭で1台でのご使用を目的とした製品です。同じ場所で複数台の使用や、病院、施設などでの業務用にはご使用にならないでください。
- 本製品は、無線を使用している為、周囲の環境などによって性能に大きな差が現れます。
- 他の無線機器や電気機器などの影響を受ける場合や、影響を与える場合があります。
- 親機あるいは子機が次のような場所にある場合は、電波がさえぎられて動作しない場合があります。
 - 鉄製のドアやシャッター越しなど
 - 鉄製の大きな家具（ロッカーなど）の近く
 - 地下鉄やガレージ（車庫など）
 - 鉄筋コンクリートの壁や鉄骨に多く囲まれている場所（階段やエレベーターなど）
- 初めてご使用になる場合や、設置場所を変えた時には、動作可能範囲を必ずご確認ください。

安全上のご注意

- 本製品を正しく安全に、また良好な状態でお使いいただくために、この安全上のご注意をよく読んで正しくお使いください。

※品質、性能向上、その他の事情で部品を変更することがあります。その際には、本書の内容と一部異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。

- ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の方への危害や財産への損害を未然に防ぐ為の内容を記載しています。必ずお守り下さい。
- 次の表示区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※「注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しています。必ずお守りください。

■次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

| | |
|-----------|-------------------------|
| 禁止 | 禁止（してはいけないこと）を示します。 |
| 分解禁止 | 分解してはいけないことを示す記号です。 |
| 濡れ手禁止 | 濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。 |

| | |
|---------------------|-------------------------------------|
| 水濡れ禁止 | 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしてはいけないことを示す記号です。 |
| 指示 | 指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。 |
| 電源プラグをコンセントから抜く | 電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。 |

警告

万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用をやめてください。

次のようなときは、そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、ACアダプターを使用している場合はコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。



ACアダプターを
コンセントから抜く

- 煙が出ている、変なおいや音がする（異常状態）
煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本機の内部に水や異物が入った
- プラグやコード類が異常に熱くなった
- 落としたり、破損した



分解しない

本機を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。内部の点検、調節、修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。



本機の上に水などの入った容器を置かない
内部に水などが入った場合、火災、感電の原因となります。



ぬらさない

本機をぬらさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。



強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしない
発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。



乾電池は使用しない

本機にはACアダプターを介する充電機能が内蔵されています。このため乾電池を使用すると、電池の破裂、液漏れによる火災、けがの原因となります。



禁止

ACアダプター接続時の注意

次のことをお守りください。誤った使い方をすると発熱などにより、火災の原因となります。

- ACアダプターはコンセントへ確実に接続する。コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
- コードは束ねたまま使用しない。
- コンセントや配線器具の定格を超えた使用はしない。(たこ足配線など)



ぬれ手禁止

ACアダプターを抜くときの注意

● ぬれた手でACアダプターの抜き差しはしないでください。感電の原因となることがあります。

- ACアダプターを抜くときは、ACアダプター本体を持って抜いてください。コードを引っばるとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 電源プラグがコンセントから抜けない場合、無理に抜かないでください。破損し、感電や故障の原因となります。



禁止

電源電圧 100V 以外で使用しない

表示された電源電圧 (AC100V) 以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。



指示

差し込み部分は定期的に点検をする

定期的にACアダプターを抜いて、プラグとコンセントの間に付着したほこり、よごれなどを取り除いてください。ほこりにより、ショートや発熱が起こり、火災の原因となります。



指示

植込み型心臓ペースメーカーを装着の方は装着部から30cm以上離して使用すること電波により植込み型心臓ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。



禁止

充電電池使用上の注意

充電電池の使い方を誤ると、充電電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。次のことをお守りください。

- 指定以外の充電電池は使用しない。
- 極性 (⊕と⊖) に注意し、表示通りに入れる。
- 種類の異なるものや、新旧の充電電池を混ぜて使わない。
- 充電電池を分解したり、火や水の中に投入しない。ショートさせない。
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない。
- 長期間 (1ヵ月以上) 使用しないときは、充電電池を取り出しておく。

もし、液もれが起こったときは、電池ケースについての液をよくふき取ってから新しい充電電池を入れてください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

● 一般のゴミと一緒に捨てない。
発火・環境破壊の原因となることがあります。不要となった充電電池は端子にテープなどを貼り絶縁してから回収を行っている市町村の指示に従ってください。



禁止

ACアダプターのコードを傷つけない

無理な使い方をするとコードが破損しますので、次のようなことはしないでください。

- コードの上に重いものを乗せる。
- 途中でつぎ足したりして加工する。
- 無理に折り曲げる。
- 傷をつける。
- ねじったり、引っ張ったりする。
- 熱器具に近づける。

ACアダプターのコードが傷んだときはお買い上げの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。



禁止

近くに精密機器がある場所では使用しない

周辺機器への影響や本機が影響を受ける事による重大事故の原因となることがあります。

▲ 注意



禁止

使用中の情報機器やテレビ・音響機器の近くに置かない

テレビなどに雑音が生じたり、磁気ディスクに悪影響を与える原因となることがあります。



禁止

不安定な場所に置かない

不安定または振動の多い場所、棚などに置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



電気毛布・電気あんかなどの電気製品と同時使用しない

禁止

本機の故障や感電の原因となることがあります。



本機の上に重いものを置かない

禁止

本機の故障の原因となることがあります。



設置場所に注意

禁止

- 湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所など温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。
- 使用条件温度（0℃～40℃の間）以外では使用しないでください。故障の原因となることがあります。



長期間使用しない場合やお手入れの際の注意

電源プラグをコンセントから抜く

安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



万が一、水などの液体がかかった場合は直ちにACアダプターをコンセントから抜く

電源プラグをコンセントから抜く

感電、発煙、火災の原因となります。

電波について

■本機の使用周波数に関わるご注意

本機は、2.4GHz帯の電波を使用する無線設備です。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。



1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機のACアダプターを抜いて、お客様相談室（☎12ページ）にご連絡いただき混信回避のための処置等（例えば、パーティションの処置等）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合等何かお困りのことが起きたときは、お客様相談室（☎12ページ）へお問い合わせください。

電波干渉について

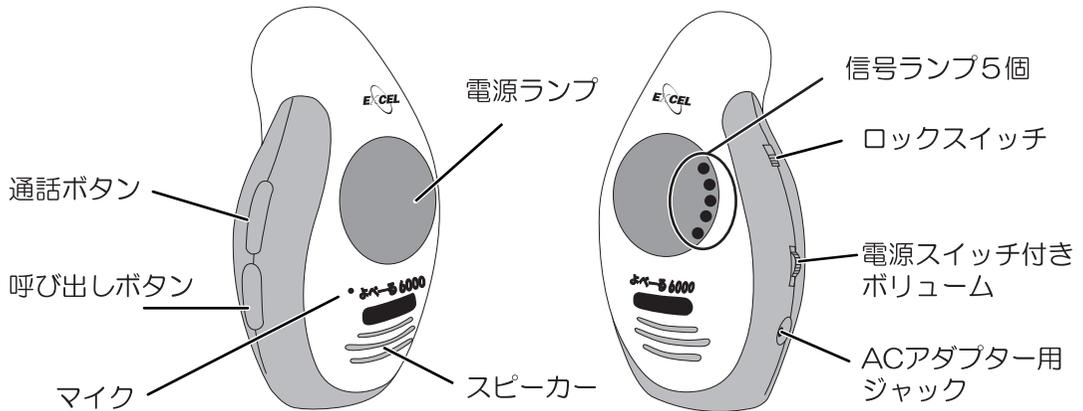
よベーる6000は、2.4GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯では、電子レンジや無線LAN機器などが電波を使用していますので、電波干渉により、ペンダントで通話中に音声とぎれたり聞き取りにくくなる場合があります。また、他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。

その他

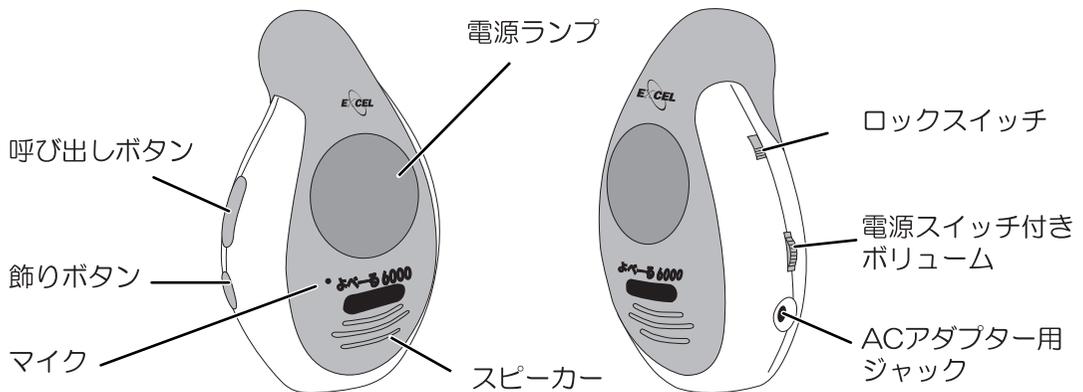
■分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際はご購入の販売店に修理をご依頼ください。）

各部の名称

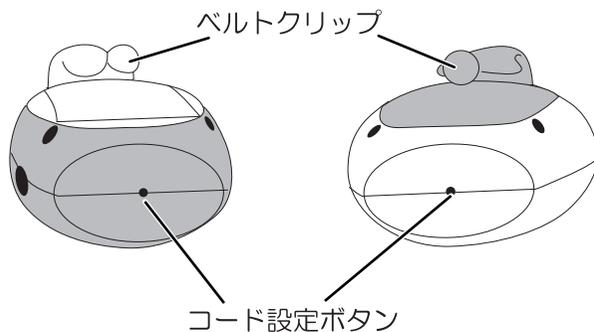
【親機】



【子機】



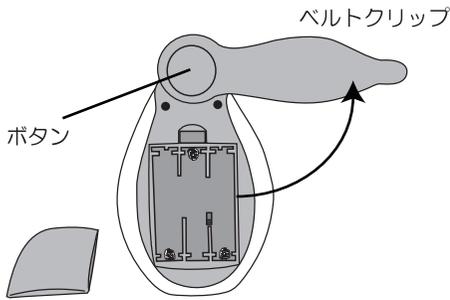
【親機】



【子機】

充電電池の入れ方

下図のようにベルトクリップの元のボタンを押しながらベルトクリップを回して電池蓋を外して充電電池を入れます。



充電電池

- 子機の充電電池の容量が少なくなると、【電源ランプ】は3秒毎に2回赤く点滅します。
- 親機の充電電池の容量が少なくなると、【電源ランプ】は3秒毎に2回赤く点滅し、「ビビッ」とアラーム音でお知らせします。
- 子機、親機ともACアダプターを接続すると自動的に充電されます。また電池保護のため過充電防止回路が入っています。
- 充電時間：電源OFFで9時間でフル充電になります。

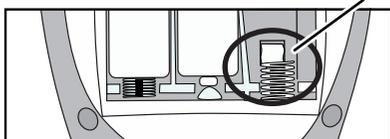
【電池状態】

| | |
|---------------|----------------|
| 通常状態(電源ON) | 電源ランプはゆっくり赤く点滅 |
| 通常状態(電源OFF) | 電源ランプは早く赤く点滅 |
| 電池保護状態(電源ON) | 電源ランプは緑に点灯/点滅 |
| 電池保護状態(電源OFF) | 電源ランプは赤く点灯 |



充電電池は付属の充電電池でなければ充電出来ません。
電池ボックス内に充電電池検出端子が付いています。

充電電池検出端子



モニターの方法

子機

- 子機周辺で声や物音を出すと親機に音声が届き、親機のスピーカーから子機周辺の声や物音が聞こえます。
- 子機の【呼出しボタン】を押すと、親機を「ビビッ、ビビッ、ビビッ」とアラーム音で呼出すことが出来ます。
- 【ロックスイッチ】をロック側にするとう親機を呼出すことは出来ません。



- 子機周辺が静かな時、【電源ランプ】は点滅に変わり親機に信号は送りません。
- 親機が送受信範囲外にいる場合、【電源ランプ】は1秒毎に3回点滅します。音声の送信も受信も出来ません。

親機

- 親機の【通話ボタン】を押しながら話すと、親機からの音声を子機のスピーカーで聞くことが出来ます。
- 親機の【呼出しボタン】を押すと、子機を「ビビッ、ビビッ、ビビッ」とアラーム音で呼出すことが出来ます。
- 【ロックスイッチ】をロック側にするとう【通話ボタン】を押しても子機と会話することが出来ません。また、呼出しボタンを押しても子機を呼出すことは出来ません。



- 親機の【通話ボタン】を押しながら話している間は、子機からの音声は聞こえません。
- 子機からの電波が届かない受信可能範囲外に居る場合は、【電源ランプ】が1秒毎に3回点滅し「ビビビビビビッ」とアラーム音が鳴ります。音声の送信も受信も出来ません。【電源ランプ】が緑になりアラーム音が消える場所まで移動して下さい。

- 子機からの信号が無くなると、【電源ランプ】は1秒毎に3回点滅し「ビビビビビビッ」とアラーム音が鳴ります。



子機・親機ともロックスイッチをロック側にするとう、全てのボタン操作が出来ません。

ご使用方法

充電電池でご使用になる場合は、ご使用になる前に必ず子機・親機は付属のACアダプターを接続して9時間以上充電を行ってください。

子機の設置と動作

子機は利用者さんの枕元など周辺（1～3m以内）に置いてください。



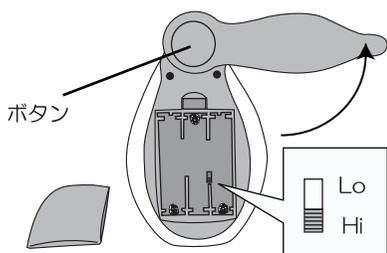
- 子機は充電電池でも使用可能ですが、電池切れを避けるため、ACアダプターを接続してのご使用をお勧めします。充電電池は停電時などの予備としてご使用ください。

- ACアダプターのプラグを子機のACアダプタージャックに差し込み、ACアダプターをコンセントに接続します。
- 【電源スイッチ付きボリューム】をONにして音量を調節します。
充電電池でご使用の場合：【電源ランプ】は緑に点灯します。



親機の電源がOFFの時、約10秒後緑の【電源ランプ】が赤く変わり、1秒毎に3回点滅します。その場合は親機の電源を入れてください。

- 【マイク感度調整機能】があります。電池ケース内右下に【Lo-Hi】切替スイッチがあります。【Hi】側でのご使用をお勧めします。※出荷時は【Hi】に設定してあります。



Lo: 約2m付近まで音声を拾う
Hi: 約6m付近まで音声を拾う

親機の設置と動作

- 使用方法に合わせて、親機の電源をお選びください。

固定してお使いになる場合

ACアダプターのプラグを親機のACアダプタージャックに差し込み、ACアダプターをコンセントに接続します。

携帯してお使いになる場合

親機の背面にある電池蓋を外し、電極(⊕ ⊖)を確かめて付属の充電電池を3本電池ケースに入れます。

背面の【ベルトクリップ】でベルトなどに引っ掛けて携帯します。



- ACアダプターが接続されたまま移動すると、コードが引っ張られて切れたり抜けたりすることがあります。けがや故障の原因となります。
 - 親機を携帯する場合は、必ずACアダプターをコンセントから抜きプラグを親機から外してからご使用ください。
- 【電源スイッチ付きボリューム】をONにして音量を調節します。
充電電池でご使用の場合：【電源ランプ】は緑に点灯します。



- 子機の電源がOFFの場合、約10秒後、緑の【電源ランプ】が赤く変わり、1秒毎に3回点滅し、「ピピピッ」とアラーム音を発します。
- 子機の電源を入れると、アラーム音は止まります。
- 子機からの信号が入ると緑の【信号ランプ】が点滅します。



- 子機と親機が近すぎると、親機から「ピー」という共鳴音（ハウリング）がします。その場合は親機の音量を下げるか、子機と親機を離してください。

モニターの終了

1. 子機と親機の電源をOFFにします。

! 子機・親機を充電電池でご使用の場合は、ご使用後の電源の切り忘れに十分ご注意ください。充電電池の消耗が早くなります。

受信状態の確認

モニターを開始する前に、必ず受信範囲の受信状態を確認してください。

1. 8ページの「子機の設置と動作」と「親機の設置と動作」にしたがって子機と親機を実際に使用する場所に置きます。

2. お手持ちのラジオなどを子機の近くに置いて音を出します。

3. 親機からその音が聞こえるかどうか、受信状態を確認します。

! 親機を携帯してご使用の場合は、移動が予想される全ての場所で、それぞれ受信状態を確認してください。

4. 確実に受信していることを確認出来た場所でのみご使用ください。

! ・携帯して使用する場合は充電電池の残量が少なくなると、送信・受信能力が低下しますのでご注意ください。

・通信は電波によるものですので、環境によっては外来電波と干渉する場合があります。

・子機・親機両方から電波を発しますので、近くにあるテレビやラジオに影響を及ぼす場合があります。その場合は子機・親機をテレビやラジオから離すか、子機・親機のACアダプターがテレビやラジオと同じコンセントを使っている場合は、別のコンセントに差し替えてください。

コード設定の仕方

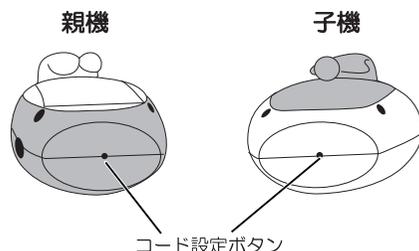
使用環境により音声にノイズが入ったり外来電波と混信した場合は、子機と親機のコードを再度設定することが出来ます。

1. 子機底面の【コード設定ボタン】を細いピンで押します。【電源ランプ】はオレンジ色に変わります。

2. 親機底面の【コード設定ボタン】を細いピンで押します。【電源ランプ】はオレンジ色に変わります。子機、親機から「ピー」とアラーム音が鳴り、コード合わせが出来ます。

3. 【電源ランプ】は緑色に変わります。

! コードは65000通りあります。



主な仕様一覧

| 項目 | 子機 | 親機 |
|-----------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 電源 | 7.5V専用ACアダプター | |
| | 単四型ニッケル水素充電電池 3本 | |
| 無線到達距離 | 約100m (直線見通し距離) | |
| サイズ | (幅)69 × (奥行)55 × (高さ)111 mm | (幅)60 × (奥行)55 × (高さ)111 mm |
| 質量 | 102 g | 100 g |
| フル充電所要時間 | 9時間 (電源OFF状態) | |
| フル充電時 使用可能時間 | 11時間 | |

※本製品は子機・親機ともにニッケル水素充電電池でも使用可能ですが、電池切れを避けるため、専用ACアダプターに接続してのご使用を推奨しております。

※製品の仕様は、改良などの理由により予告なしに変更する場合があります。

こんな時には・・・(故障とお考えになる前に)

| 症 状 | 原 因 | 処 置 |
|-----|-----|-----|
|-----|-----|-----|

■子機について

| | | |
|-------------------------|---------------------|----------------|
| スイッチを入れてもランプがつかない | ACアダプターが正しくつながっていない | ACアダプターを正しくつなぐ |
| | 充電電池の容量が少ない | ACアダプターで充電する |
| | 充電電池が正しく入っていない | 充電電池を正しく入れる |
| 携帯使用が出来ない | 充電電池の容量が少ない | ACアダプターで充電する |
| | 充電電池が正しく入っていない | 充電電池を正しく入れる |
| 親機の音声聞き取りにくい 音声が途切れる | 受信可能範囲でない | 親機を受信可能範囲に移動する |
| | 親機の電池の容量が少ない | ACアダプターで充電する |
| 親機の音声が全く聞こえない | 受信可能範囲でない | 親機を受信可能範囲に移動する |
| | 親機の通話ボタンを押さずに喋っている | 親機は通話ボタンを押して喋る |
| 親機を呼び出すことが出来ない | 呼出しボタンの押し方が悪い | 呼出しボタンを正しく押す |
| | ロックスイッチをロックにしている | ロックを解除する |

■親機について

| | | |
|-------------------------------|---------------------|----------------|
| スイッチを入れてもランプがつかない | ACアダプターが正しくつながっていない | ACアダプターを正しくつなぐ |
| | 充電電池の容量が少ない | ACアダプターで充電する |
| | 充電電池が正しく入っていない | 充電電池を正しく入れる |
| 携帯使用が出来ない | 充電電池の容量が少ない | ACアダプターで充電する |
| | 充電電池が正しく入っていない | 充電電池を正しく入れる |
| 子機の音声聞き取り難しい 音声が途切れる、聞こえない | 受信可能範囲でない | 親機を受信可能範囲に移動する |
| | 子機の充電電池容量がない | ACアダプターで充電する |
| | 子機のマイク感度が低い | 子機のマイク感度を高くする |
| 子機周辺の音が全く聞こえない | 通話ボタンを押している | 通話ボタンを押すのをやめる |
| 子機を呼び出すことが出来ない | 呼出しボタンの押し方が悪い | 呼出しボタンを正しく押す |
| | ロックスイッチをロックにしている | ロックを解除する |
| 子機と通話が出来ない | 通話ボタンを押さずに喋っている | 通話ボタンを押して喋る |
| 外来電波と混信する | 外来電波の影響を受けている | 再度コード合わせをする |

※上記の「処置」を施しても症状が変わらない場合は、お買い求めの販売店、またはお客様相談室へご連絡ください。

保証書 (保証規定)

- よペー 6000はお買い上げの日から1年間保証いたします。
- お客さまが取扱説明書に従った使用状態のもとで、保証期限内に万一故障した場合には、無償で修理または交換をさせていただきます。
- 保証期限内でも次のような場合は有料修理とさせていただきます。
 - 本保証書のご提示のない場合
 - 本保証書にお客さま名、お買い上げ年月日、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
 - 使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の仕様電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
 - 本製品に接続している当社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損傷
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

* 故障品の修理を円滑にかつ迅速に行うため、修理をご希望の際は、お買い上げ店またはお客さま相談室まで保証書を添付のうえ、ご郵送ください。
親機か子機のどちらの故障かわからない場合は、両方ともご郵送ください。

| | | | | | |
|------|---------------------------------|--------|------------------|--|--|
| 品番 | NRM-6000 | | 問 合 せ 先 | お客様相談室 | |
| 製造番号 | | | | 株式会社エクセルエンジニアリング 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-2-10 坂田ビル5F | |
| 保証期間 | *お買い上げ日から1年間 お買い上げ日 年 月 日 | | | TEL: 03-3516-1560 FAX: 03-3231-1530 http://www.excel-jpn.com | |
| お客様 | ご住所 | 〒 | | | |
| | お名前 | (フリガナ) | | | |
| | TEL | 市外局番 | () | | |

| | |
|-----|---|
| 販売店 | 製造発売元 |
| | 株式会社エクセルエンジニアリング 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-2-10 坂田ビル5F TEL: 03-3516-1560 FAX: 03-3231-1530 http://www.excel-jpn.com |